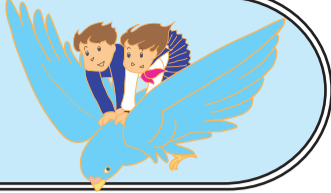


君とつばさ



平成25年3月1日
 発行・公益財団法人 交通遺児育英会
 〒102-0093 東京都千代田区平河町2 6 1
 (電話)03(3556)0771
 (HP) http://www.kotsuiji.com

©交通遺児育英会

記録し 見極め 省みる

日記の力

卒業生に贈る言葉

公益財団法人 交通遺児育英会 会長 清水 司



関連記事とお知らせ

2面 = 卒業生は速やかに手続きを
 3面 = 心塾卒塾式、卒業生の一言

皆さん卒業おめでとう。私自身が自覚し、いろいろなところで目にしたり、耳にしたりするので、日記の効用について、書いてみようと思います。

サッカー日本代表の本田圭佑選手が、「その日のプレーを、毎日、記録しなければうまくならない」と、叔祖父(カヌーの元オリンピック代表)に教えられ、実際に小さいころから日記をつけていると、インタビューで話していました。

作詞家の故阿久悠さんには「日記力。『日記』を書く生活のすずめ」という本があります。

その序文で、阿久悠さんは、「日記をつけるという

日常作業を、考え方、生き方に重なる長い期間の検証の中で、ぼくが最も有意義であると思ったのは、他ならない。自分が、「日記力」を実感したことである」と書いています。

俳優の山崎努さんにも、『俳優のノート 凄烈な役作りの記録』という日記があります。そこには、いかにも「リア王」という役を作ったか、翻訳者、演出家、共演者らと対話しつつ、苦闘を続けた日々が記録されています。

それを読めば、記録することによって、行きつ戻りつしながらも考えが深まり、原作の真髓に迫り、人を引きつけ、胸を打つ芝居

を作っていくということ。その敗戦の真因を見極めるのは易しいことではありませんが、それができなければ、彼らの現在や過去の業績の形成に大きく寄与していると思えます。

私たちは、集中して仕事をしている時は、常にそのことが頭から離れません。仕事から離れても、夜目覚めた時、通勤電車の中、友人との会話中、あるいは歩いていてる時などに、アイデアが勝手に浮かびます。もっとコストダウンはできないか、解決の速度を上げる他の方法はないのか、作業の優先順位はこれいいのか、品質は大丈夫か、あるいは、書物を読んで得た様々なヒントなど。

スポーツの場合なら、試合の度に、勝ち、負けがあり、敗者は必ず、真の敗因を見極め、様々な方向からその修正方法を見出し、トレーニングでそれを克服しようとしています。

敗因は技術的な要因であったり、メンタル的な要因であったり、戦術的な要因であったり、フィジカル的な要因であったり、昨年から「つ

相談会

「つばさ」に吸収

今夏から 希望者に個別相談の場新設

交通遺児育英会は、「高校奨学生と保護者の相談会」を発展的に解消し、毎年夏に行っている「高校奨学生と保護者のつどい」に吸収することを決めた。今年から実施する。

「相談会」は、3年に1度しか参加機会のない「つどい」を補う目的で、2001年にスタート、毎年4〜6都市で実施し、これまでに計56回行われた。

しかし、昨年から「つどい」が全国一括開催とな

奨学生募集中

「光陰矢の如し」とはよく言ったもので、1月は行く、2月は逃げる、3月は去るの俗諺を今さらながら実感しております。奨学生の皆さんにとっては、進級・卒業・進学・就職とそれぞれ道は違っていても大変な3学期と思えます。夢をさらに大きく持って、勇往邁進してください。

(宇部市N・Cさん)



アルバイト店員を始めた学生が、上司の指示で大切な客に「あいさつ。常套句を口にした。

「不屈者ですが……」

客は、噴き出しそうになるのをこらえる。「不屈者」の意味が、「不行き届き」「不調法」と言いたかったのか。ともあれ、「不埒」「ふしだら」でなかったのが幸いと思いつらせる。一件は、神妙な学生の初々しさが救いとなって、落着

「悪くないですね」と言えは「良い」、「悪くはないですね」なら「悪い」が真意と、糸井重里さん監修の『オトナ語の謎』(新潮文庫)は解説する。職場の言い回しとして、別途

幸甚 直帰 旨 等

の語を使いこなせれば社会人一人前と、「オトナ語」は当てこするが、確かに背筋がむずがゆい。ざっくりやらざっくりやら

プレスト とまで紹介されるが、おぞましさすら感じるが、育英会の学生寮心塾で、成人式、卒塾式と祝いごとが相次いだ。全国の多くの奨学生も。いま、大人に仲間入りし、社会に巣立つ学生の感謝や決意の言葉を耳にすると、「その意気」とほんとは背中を押したくなる。成人、卒業は、大人社会への道しるべ、とだれもが言う。でも、オトナ語の世界に染まらず、不屈きを貫くのも悪くない、は、それほど澄んでいた。

因であつたりしますから、その敗戦の真因を見極めるのは易しいことではありませんが、それができなければ、彼らの現在や過去の業績の形成に大きく寄与していると思えます。

私たちは、集中して仕事をしている時は、常にそのことが頭から離れません。仕事から離れても、夜目覚めた時、通勤電車の中、友人との会話中、あるいは歩いていてる時などに、アイデアが勝手に浮かびます。もっとコストダウンはできないか、解決の速度を上げる他の方法はないのか、作業の優先順位はこれいいのか、品質は大丈夫か、あるいは、書物を読んで得た様々なヒントなど。

スポーツの場合なら、試合の度に、勝ち、負けがあり、敗者は必ず、真の敗因を見極め、様々な方向からその修正方法を見出し、トレーニングでそれを克服しようとしています。

敗因は技術的な要因であったり、メンタル的な要因であったり、戦術的な要因であったり、フィジカル的な要因であったり、昨年から「つ

【12月】
 女子小学生のS・Yさんが、現金を拾って警察に届けたところ、落とし主不明で返されたと言って、寄付してくれました。一緒のおじいさんも、「私の気持ち」と、同額を出されました。合わせて送金します。(石巻地区交通安全協会)

【1月】
 厳しい世の中ですが、交

【1月】
 過ぎてても働き続けておりま

【1月】
 祈りいたします。

【1月】
 新年おめでとうございま

【1月】
 「光陰矢の如し」とはよく



あしながおじさんのお便り

拾ったお金を 夢を大きく

【12月】
 心ばかりですが、震災被災地の遺児のためにお使いいただけたらと思います。(神戸市S・Yさん)

【12月】
 少しでも役に立てていた

【12月】
 今年には明るい話題が多い

【12月】
 子どもが社会人になった

【12月】
 進級・卒業・進学・就職と

【12月】
 それぞれ道は違っていても

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 夢をさらに大きく持って、

【12月】
 勇往邁進してください。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。

【12月】
 大変な3学期と思えます。



愛知県立芸術大学 4年
 白井 弓子

「白光染色」
 油彩・カンバス

お知らせ 絵画担当の白井弓子さんは、308号で、卒業します。次号から、多摩美術大学3年松原智子さんが担当します。

本紙は、宝くじの社会貢献広報事業として

助成を受け作成されたものです。



